

西川流

日本舞踊へのいざない

西川流とは…170年の歴史があり、日本舞踊の五大流派のひとつとよばれ、日舞界でも初期に誕生した流派です。戦後より続く「名古屋をどり」は今年の9月で71回を迎えます。



西川まさ子（にしかわまさこ）

- 愛知県 名古屋市にて生まれる。
- 2歳より舞踊を始め、3歳で「名古屋をどり」初舞台。以来、毎年出演中。
- 15歳の時、西川流苗字内名取として、西川まさ子の名を許され、芸道修行の為、上京し舞踊をしながら女優業につく。
- NHK大河ドラマや連続ドラマに数々出演。
- 20歳で名古屋に戻り、師匠業を始める。
- 舞踊家として数々の舞踊会に出演。
- 日本舞踊西川流家元補佐
- (財)西川会理事
- 舞踊家



西川友り栄（にしかわゆりえ）

- 3歳から踊りの稽古を始め、「名古屋をどり」に子役踊り手として舞台に立つ。
- 15歳で西川流の名取になった後、京都祇園にて舞妓、芸妓を20年。
- 現在は、西川流家元補佐 西川まさ子氏に師事し、西川流舞踊家として活動中。

プログラム

仕込から見習い、舞妓デビュー襟替えして芸妓に・・・

※京都祇園花街のお話を日本舞踊と共に
お楽しみいただけます。

平成30年

4/17(火)

開演/14:00 開場/13:30

会場/びしんコミュニティホール(事務センター2階)

主催/尾西信用金庫

入場/無料(ご入場には入場整理券が必要です。)

※入場整理券は平成30年3月13日(火)から当金庫の各店舗でお配りします。

※入場整理券はお一人様2枚までとさせていただきます。

※入場整理券は先着順にお配りしますので、終了の際はあらかじめご了承ください。

※開演中のカメラ、ビデオカメラ等での撮影、録音はご遠慮願います。

☆お問い合わせ先:地域業務支援部 ☎0120-102-305 (営業日の午前9時~午後5時30分)